

1 基本情報

事業名称	西区こどもチャレンジフェスタ				
事業目的	西区の次世代を担うこどもが夏季休業中に体験活動できる機会を提供し、自ら挑戦する喜びや発見する楽しさを感じ、自らの可能性を広げることを目的とする。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・西区の小学生を対象として、夏季休業中に親子で参加できる体験講座を西文化会館で開講する。 ・講座は実験や工作体験など小学生が楽しめる内容を複数設定する。 				
実施主体	西区自治連合協議会「にぎわい・文化のまちづくり」部・西区役所自治推進課	実施場所	西文化会館	実施時期	令和7年8月2日（土）午前10時～正午

2 設定指標

活動指標	西区自治連合協議会「にぎわい・文化のまちづくり」部での会議回数	目標	R4	R5	R6	R7
		実績	4	4		4
成果指標	参加者へのアンケート調査による満足度	目標	R4	R5	R6	R7
		実績	80.0%	80.0%		80.0%

3 事業評価

決算額 174,192 円

①妥当性	○	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
科学や食育、プログラミングなどの体験学習の場を提供することは、西区の次世代を担うこどもの主体性や豊かな想像力を育むことにつながるため、事業を実施する妥当性がある。		講座内容の企画や当日運営を「堺市学びの応援プログラム」の参画企業に任せることで、大幅なコストカットを実現しつつ、魅力的なコンテンツを提供できた。		前回実施した令和5年度は1人あたり2講座の受講を可能としていたため、申込者数に対して受講可能人数が少なく、落選者が多く出た。令和7年度は受講講座を1人1講座に制限したことで、より多くの申込者が参加できるようになった。参加者アンケートでも、「こどもがとても興味深そうに聞いていた」といった声があり、本事業への参加によって学習意欲や新しいことへの興味が「高まった」「少し高まった」と回答した方が93%となるなど、こどもの主体性や豊かな想像力を育むことに一定の効果があった。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	○	④区の計画への寄与度	○			
当日受付を区民が担うことで、区民が事業に関わる機会を持つことができた。また、参画企業の協力により魅力的な講座を提供することができた。		親子の体験学習を通じて、こどもの主体性・学習意欲を高め、区民や参画企業との協働により地域ネットワークを強化した。「西区みらい指針」の「まちの資源をつないで活かす」、「みんなで支え合い“地域の子”を育む」に資するものである。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	プログラミング体験の講座の参加者アンケートにおいて、「組み立てが難しい」「作成時間が短い」等の意見があり、講座ごとに参加者のスキルに応じた適切な時間配分が必要であることが明らかになった。	今後の方向性	継続
対応方針	次年度以降は、講座内容によって実施時間を柔軟に調整するなどの見直しも視野に入れつつ、より満足度の高い事業となるよう改善を行う。		